

### 第3回 IC-705 ユーザーQSOパーティ 規約

- 1、目的：リグ名称と運用日付をリンクさせた日程でIC-705 を使用して  
QRP 運用の醍醐味を堪能する。
  
- 2、開催日程：2023年7月1日（土）0：00（JST）～  
2023年7月5日（水）23：59（JST）  
※期間中に通常 QSO を行い、交信ポイント 50pt 以上を獲得する。  
※期間中、同一周波数帯における同一モードによる重複交信を認めるが  
ログへ記載は Pt が高い QSO 1 つに限る。重複記載の場合は失格とする。
  
- 3、主催：JARL QRP CLUB【JARL 登録クラブ 10-4-151】
  
- 4、承諾・協賛：アイコム株式会社
  
- 5、参加対象：QRP（出力5W 以下）で運用する国内のIC-705 ユーザー
  
- 6、参加条件：自局はIC-705 をQRP（出力5W 以下）で使用する。  
交信相手局は国内外のアマチュア局とする。なお、交信相手局の機種、出力は  
問わない。  
他コンテストの QSO も 1 交信としてカウントできる。  
この場合のナンバー交換は参加する他のコンテストルールによるものとし  
サマリーシートに他のコンテスト名称を記載する。  
※JARL では QRP を空中線電力 5W 以下と定めています。  
  
クラブ局での運用はシングルオペとし、複数オペやゲストオペによる運用を  
禁じます。  
特別記念局と特別局(8N,8J,8M で始まる局)が参加した場合は、チェックログ  
として取扱う。【シングルオペに限る。交信相手局の場合はこの限りではない】
  
- 7、参加部門
  - (1) 一般局 コードナンバー：P1 名称：一般
  - (2) クラブ正員 コードナンバー：M1 名称：正員
  
- 8、使用周波数・モード：使用周波数は 1.9MHz 帯～430MHz 帯（4630kHz を除く。）  
モードは電信（CW）、電話（SSB・AM・FM・DV）  
サテライト通信を可とする。  
アマチュアバンドプランの電波の型式及び周波数の使用区別による。

## 9、交信方法：(1) 呼び出し

一般 QSO につき特に指定はないが以下を推奨する。

①電話のアマチュア無線局場合 …… CQ IC パーティ

②電信のアマチュア無線局場合 …… CQ ICP

尚、呼び出し符号への/QRP 付加は参加局のポリシーに委ねる。

※個人のオペレート技量にもよるが、CQ 呼び出しの際に

「QSO はどなたでも結構です。ナンバー交換お願いします。」

等のコメントを追加送信すると局数増につながります。

## (2) ナンバー交換

### ①自局

相手方の RS (T) に加えて、

一般局はオペレータ名またはハンドル、

クラブ正員は会員番号を送信する。

### ②相手局

QSO の内容から自局の RS (T) に加えて、

相手方のオペレータ名、ハンドル、会員番号のいずれかを受信する。

ボーナスポイントを取得するときは相手方の使用リグ名称の情報

を得て、ログシートに備考欄を設け記載する。

### ③ログへの記載例

電話の場合 (相手方が一般局)

59 SAITOU

電話の場合 (相手方がクラブ正員局)

59 696

電信の場合 (相手局が一般局)

599 SAITO

電信の場合 (相手局がクラブ正員局)

599 696

※クラブ正員とは当クラブHP Members List で「正員」と表示のある局。クラブ準員は一般局とする。

## 10、交信ポイントについて

※同一周波数・同一モードの重複 QSO は任意の1 QSO しか認めない

(1) 交信ポイントは通常 1 交信 (QSO) =1pt とする。

一般 QSO においてはオペレーター名を把握し、ログシートに9項(2)のナンバー交換の形を記載できればカウントできます。(DXのパイルアップに参加してQSOした場合など)

また、他のコンテストに参加した場合はそのコンテストナンバーの交換が成立して

いればよい。

(2) 以下の場合に、1ptではなくボーナスptになる。当クラブ正員局との交信は  
( )内のptとする。

① IC-705 同士のQSOでは1交信(QSO)につき・・・5pt(10pt)

② IC-705 以外のアイコムトランシーバーとのQSOでは  
1交信(QSO)につき・・・2pt(5pt)

③ アイコム以外のトランシーバー(不明含む)とのQSOでは  
1交信(QSO)につき・・・1pt(2pt)

④ 7月5日にQRVしたとき1交信(QSO)につき・・・pt2倍(pt3倍)

※リグ名称によるボーナスptを活用する場合は相手局の使用リグをログシートに  
記載すること。記載のない場合は1交信=1pt(2pt)でカウントする。

(3) その他

① 上記【10項(2)】に関わらず、記念局とのQSOでは1交信(QSO)につき・・・1pt  
(1pt)

② 上記【10項(2)】に関わらず、他コンテストでのQSOでは1交信(QSO)につき・・・  
1pt(1pt)

(4) 交信ポイント例

① 7月5日にクラブ正員とIC-705同士でのQSOをした場合

10pt×3倍=30ptとなり、この条件で2QSOできれば50ptをクリアできます。

② 7月5日に一般局とIC-705同士でのQSOをした場合

5pt×2倍=10ptとなり、この条件で5QSOできれば50ptをクリアできます。

③ 7月5日以外の日にはクラブ正員とIC-705同士でのQSOをした場合

10pt×1倍=10ptとなり、この条件で5QSOできれば50ptをクリアできます。

④ 7月5日以外の日には一般局とIC-705同士でのQSOをした場合

5pt×1倍=5ptとなり、この条件で10QSOできれば50ptをクリアできます。

1 1、得点・順位：QSOパーティにつき、得点並びに順位付けは行わない。

1 2、書類提出時の注意事項：クラブ局での参加の場合、個人のコールサイン、  
または運用者を明記する。

1 3、書類の提出：(1) 提出する書類【必須】はサマリーシート、ログシート。

獲得ポイントが50pt未満であっても提出をお願いします。

※サマリーシートの必須記載内容は以下の通りとする。

① 当該QSOパーティの名称

② 参加部門のコードナンバー、名称

③ コールサイン、氏名

④ ライセンス

⑤ 総得点

- ⑥ 連絡先（郵便番号、住所、電話番号、メールアドレス）
- ⑦ 使用リグ名称、使用した空中線電力
- ⑧ 使用したアンテナ（バントごとに記載）
- ⑨ 運用地
- ⑩ 使用電源（常置場所で AC100V を使用したときは安定化電源と統一記載）
- ⑪ 意見（参加コメントを記載。他コンテストに参加した場合は他コンテスト名称を記載）
- ⑫ 宣誓文（「JARL 制定のコンテスト規約」を「JARL QRP CLUB 制定の QSO パーティ規約」に置きかえる。）

※補助資料は任意とする。

補助資料とは運用風景の写真、リグ活用に関わるアイデアなどの紹介をいいます。

ぜひ、お送りください。当クラブHP等に掲載、クラブの活動報告に活用します。

なお、集計結果、参加者コメント集はアイコム株式会社様と情報共有します。

- (2) サマリーシート、ログシートの提出は電子メール・テキストデータとします。（PDF はデータ集計の際、コピーができないので不可）

#### 1 4、書類提出締切：2023 年7月 31 日（月）

提出先のメールアドレスは以下の通りです。

[contest2@jaqrp.net](mailto:contest2@jaqrp.net)

誤送信にご注意ください。

※郵送による受付は行ないません。

#### 1 5、賞：獲得ポイントの合計が50pt 以上の局を対象に参加賞を進呈予定。

また、参加賞対象者の中から抽選で副賞を進呈予定。

参加賞、副賞については今後、アイコム様との打ち合わせにより決定する。

#### 1 6、参加者コメント等発表：公式サイトにて発表します。

入手についてはダウンロードをお願いします。

公式サイト JARL QRP CLUB

<https://www2.jacrp.org/contests/>

- 17、諸注意：(1) 電波法に則った運用を行ってください。
- (2) 季節から熱中症など体調に留意して運用してください。
- (3) 移動運用の際は状況により運用地所有者からの事前の運用許可を得る。一般の方に配慮した運用を心掛けてください。アマチュア無線のイメージダウンに気を付けましょう。なお、自宅からのポータブル運用はこの限りではありません。

以上